

令和3年12月10日

futbol y vida



Poco a poco ...
Poco a poco ...

2022 Team 新人戦二連勝!!
シード校に真っ向勝負で挑む!!

2022 Team は、順調に新人戦二連勝!!

次戦は、シード校の昭和第一学園に真っ向勝負でチャレンジする !!

11月14日（日）から、新チームの初公式戦となる新人戦兼関東大会予選が、スタートしました。毎年、前チームからの切り替え時間が短い中で迎える新人戦は、チーム作りや準備などに大変苦勞しますが、それを言い訳にはできません。しかし、今年度のチームは、前チームでの公式戦経験者が多いので、その選手たちが中心となりチームを引っ張っています。また、一年生の準公式戦であるリーグ戦（フレッシュカップやKOG）が、昨年より多く実施できていることも子どもたちの成長を促すとともにチームの強化に繋がっているように感じています。そのひとつが、昨年度この時期のTRMはなかなか勝てませんでしたが、今年度はTリーグのセカンドチーム相手にも十分に闘えたことにより、子どもたちの自信となり新人戦のひとつの指標となりました。



ここまで新チーム初の公式戦は、初戦の南多摩中等教育に大勝し、二回戦の南平高校には**3-0**と勝利!!いよいよ次戦（12日）は、シード校の昭和第一学園との闘いとなります。同地区には、大成高校という全国区である雲の上のチームが存在しますが、昭和第一学園はその次に行くチームです。先の選手権大会では、二次トーナメント二回戦で国学院久我山高校に敗れはしましたが**ベスト16**という成績を残し、更に来年度は念願の**T4リーグ**への昇格を見事掴み取るなど、長年チームが積み上げてきた努力が成果として形に現れ始めています。我がチームとしても学ぶべきことの多いチームのひとつです。

公式戦の対戦では、昨年度の選手権大会一次トーナメントの代表決定戦でPK合戦の末敗れています。10月に地区のユースリーグでは対戦しましたが、高体連の大会では、今回それ以来の対戦となります。新人戦では、現在のチームの立ち位置（=実力）を知る上でとても参考になる対戦相手です。こちら、南平高校に勝利後直ぐに、昭和第一学園戦に向けて三週間に亘り準備をしました。特に、この二年間、ここまで積み上げてきたトレーニングの成果を新チームが本番の舞台で全て出し切れるような強いメンタリティーも合わせて強化を図ってきました。下馬評や経験則では相手の方が上ですが、我がチームのTR & TRMの量を自信に変えて、大一番となる次戦の昭和第一学園に臨みたいと思います。

新人戦は、一番波乱の起きやすい大会です。「片倉旋風」を巻き起こすチャンスでもあります。シード校相手に真っ向勝負で立ち向かい勝利を掴み取りたいと思います。



<リーグ戦では勝利を収めている>

2022 Team 新人戦二回戦 VS 南平 3-0 勝利!!

11月21日(日)、新人戦二回戦VS南平高校が行われました。南平高校は今回が初戦なので、組み合わせ抽選会後からこの日に照準を絞ってトレーニングをしてきたことと思います。また、現三年生が、昨年度末に早々に引退したこともあり、じっくり時間を掛けてこのメンバーでトレーニングを積み重ねてきた強みがあります。そして、個人的には、監督の横山先生は前々任校と一緒に指導をしてきた旧知の中でもあり、こちらの手の内は全て掌握されている中で、進化した片倉サッカー“New K's football”を披露できることも楽しみでした。

ゲームは片倉高校のキックオフで始まり、立ち上がり緊張からか足元にボールが落ち着かない場面も見られましたが、時間の経過とともに次第にこちらのペースとなり相手をゴール前に押し込みます。この日は、中央をしっかりと閉じられていたのでサイドからの攻撃が多くなりましたが、GKの好セーブもありゴールが奪えないまま飲水タイムを迎えます。その後も、サイドに起点を作り攻撃を仕掛けますがさすがにゴール前に守備陣の人数が多く、センタリングを中で合わせることはできませんでしたが、左中央の崩しからシュートのこぼれ球を片倉(2年)が詰めて先制、練習通りの形でゴールが生まれました。後半に入ると、こちらの運動量が勝り次々とチャンスを作りDFラインから積極的な攻撃参加で持ち上がった草野(2年)のシュートが決まり二点目、三点目は今大会からトップに抜擢された小宮山(2年)が綺麗にゴールに流し込み、結局、3-0で勝利しました。

次戦は、いよいよ山場となるシード校の昭和第一学園との一戦です。無観客試合ではありますが、引き続き応援宜しくお願い致します。



<待望の追加点が決まり歓喜の輪となる>

48期生の引退試合が東京都知的障がい者連盟のホームページに掲載されました。

11月14日(日)、駒沢補助競技場で行われた「もうひとつの選手権大会」(東京都知的障がい者連盟主催)の大会後に、片倉高校サッカー部が招待されて東京FIDチームとTRMを行いました。片倉高校サッカー部は新人戦があったので、先に高校サッカーの公式戦を終えた48期生に前顧問の田中先生(現保谷高校)奥山コーチ、府中東高校サッカー部三年生有志を交えて即席チームを作り、48期生の引退試合に相応しいメンバーと素晴らしい環境でサッカーを満喫することができました。その模様が東京都知的障がい者サッカー連盟のHPに以下のように掲載されました。



片倉高校、府中東高校のみなさんのすがすがしいプレーもあり好ゲームとなりました。二チームとも初めて会うチームとは思えないほど良いチームワークでした。東京FIDの選手たちともいい関係が築け、サッカーを通して素晴らしい交流が図れました。最後の写真が物語っていますね。